

市会候補

市議5期、町議5期、地域の隅々まで熟知
みなさんの願い実現に働き 36年

吉見すみみお

町議5期、市議5期、みなさんに育てていただき、地域の隅々まで熟知し、市民の願い実現に働き続けて36年。豪雨や大雪の時は地域を巡回し、災害がおこれば真っ先にかけつけます。週1回の三和診療所への医師常駐配置、ミニフレッシュ内市バス停留所設置など身近な願い実現にがんばってきました。くらし・農業に希望をとりもどし、子育て・高齢者福祉の充実に全力をあげます。

私のお約束

- 学校給食費の無償化、高校卒業まで医療費無料化
- 農林業振興、有害鳥獣害対策強化
- 「園福線」存続、地域公共交通の拡充
- 高齢者の居場所づくり
- 国保料の引き下げ
- 水道基本料金の免除の再実施
- 「物価高騰対策給付金」事業の実施
- 地域防災対策の強化（内水）
- ジェンダー平等、誰もが尊重される社会
- 原発ゼロ、自然エネルギーの活用促進



路線バス「園福線」の存続を

子どもの医療費無料化の拡充が進みました。今度は、高校卒業までの医療費（通院）、学校給食費の無償化など子育て・教育の願い実現にがんばります。

戦争する国づくり 大軍拡ストップ

自公・維新の暴走を止める確かな力 日本共産党

長距離ミサイルで「敵基地攻撃」。報復攻撃に備えるための福知山自衛隊駐屯地の「強靱化」計画は中止に

岸田内閣は、軍事費4.3兆円、敵基地攻撃能力の保有、大増税で戦争する国づくりをすすめています。報復攻撃に備えるため福知山や舞鶴自衛隊基地の「強靱化」を計画しています。市街地の中にある基地が攻撃対象となる恐れがあります。自民・公明がすすめる大軍拡に「核共有」などあおりたてるのが維新です。日本共産党は、戦争する準備ではなく、徹底した平和外交に力をつくし、大軍拡ストップ、に全力をあげています。

頒布責任者：塩見卯太郎 福知山市中 203-1

印刷者（株）オカムラ印刷 京都府福知山市字堀 2395-1

証紙

■略歴■1953年三和町辻生まれ。福知山高校卒、湯浅電池株式会社。三和町議5期、農業委員4期、市監査委員など歴任。現在、福知山市議（5期）、産業建設委員会委員、福知山健康友の会副会長。

日本共産党



市民の願い
実現へ

市会議員
候補

市政動かす 日本共産党 吉見すみお

自民・公明・オール与党と対決、はっきりものをいい、しっかり働く

市民の
願い実現

現場の実態示し
実現まで
トコトン頑張る

日本共産党は、現地現場主義を貫き、市民の声を生かし実現に向け、トコトン頑張りぬく党です。

市民の運動と共産党の論戦で

中学校卒業までの医療費 1回 500円
が月 200円に、高校卒業まで入院が
月 200円に

小中学校へのエアコン設置、トイレ洋式化が前進

20 数年前から要求、
今度は通院も高校卒業まで無料へ

日本共産党は、議会で何度もとりあげ、当時の市長は「対象者の拡大ということは非常に困難」といい、拡充の請願に自民系・公明など市長与党が反対するのをこじ開け無料化拡充を前進させてきました。

悪い政治に
キッパリ

負担と周辺部
切り捨て
市政と対決

合併以来 17 年、三代の市政の切り捨てと削減にハッキリ反対し、地域と暮らしを守ってきました。

現市政は、旧 3 町の交流拠点施設の民間委託や休止、「全事業の棚卸」と称し、高校生通学費の補助の縮小、就学援助支給基準の引き下げなど福祉を切りすて、地域の疲弊をすすめています。大江分院のベット削減には日本共産党以外のすべての議員が賛成しました。



日本共産党は、こうした市政とキッパリ対決、暮らしと福祉の向上地域振興に全力をあげています。

多くの
提案

財源も示し
責任ある提案

未活用財源があることを明らかにし、物価高からくらしを守る施策を要望し、中小企業者等物価高騰対策給付金(中小企業 15 万円、個人 8 万円)が実施に。京都市など他自治体を上回る給付金額で大変喜ばれています。

コロナ対策で 10 次に
わたる申し入れ

市民の声をまとめ、10 次にわたりコロナ対策の充実を提案。水道基本料金の 2 ヶ月免除、中小業者、住民税非課税世帯、社会福祉施設への支援施策が実現しました。

パーム油発電が撤退

みなさんと共に環境を守るため全力、脱炭素・原発ゼロにがんばっています。